

夢果てるとも～笑って歌って涙がほろり、明日を生きる若者達へ～

セルバンテスの名作「ドン・キホーテ」の物語は私にとって、初めて舞台公演の世界に飛び込んだ際、ドン・キホーテ自身を演じさせて頂き、また私の師匠でもあります故坂上道之助先生が東宝ミュージカル「ラ・マンチャの男」の振付を担った経緯もあり、実に愛着深き作品です。メタフィクション＝劇中劇と言う二重構造を実現させた功績も大きく、「ドン・キホーテ」以降、多くのメタフィクション構造の作品が生まれています。

欧米ではシェークスピア同様、今尚人気の高い「ドン・キホーテ」ですが「人間がどう生きるべきか」「夢を持つ意義とは」と、人生に立ち向かう若者達に問いかけ、たとえ夢が破れても「何度でも立ち上がる勇氣」を今に伝える作品だからこそでしょう。観劇後生徒のみなさんが「ドン・キホーテ」の生き方についてディスカッションして頂けたら感激です。

作・演出・振付：三浦克也

シアタージャパンによるミュージカルワークショップ

ミュージカル制作に必要な技術や考え方を実践指導いたします。講師は各地の公共ホールで市民ミュージカル等を指導している経験豊富なスタッフや俳優たちです。

各種プランがございますので、お気軽にご相談ください。



●シアタージャパン

2000年1月に演出家三浦克也と俳優故夏夕介を中心に発足。同年3月東京芸術劇場「Blue Plate Special～カルテの裏側」にて旗揚げ。医療現場の現実と理想を描き、演劇専門誌「月刊ミュージカル」に掲載され新進ミュージカル劇団としてスタート。以降、いじめ問題を取り上げた「Hand in Hand～心と心の回想録」、吟遊詩人が奏でた恋物語をミュージカル化した「中世歌物語オーカッサンとニコレット」、大正時代、流れ星の如く生き抜いた実在の女優高木徳子を描いた「Salome」等を次々と発表。

また「生の感動」を届けたいと幼稚園、保育園、養護学校、厚生病院等への慰問公演にも積極的に取り組み、更に演劇の裾野を広げようと市民団体の脚本演出振付等にも多数参加しています。

心揺さぶる"本物"を!

笑う猫はジャンルを超え、優れた舞台芸術作品をみなさまにお届けいたします。

メディアや舞台芸術全般の経験と実績を有し、あらゆるニーズに対応できる個性豊かなクリエイティブカンパニーとして、1987年株式会社笑う猫は設立されました。“ちょっと気になるこの名前”をキャッチフレーズに、メディア事業や舞台芸術を中心とした文化事業を幅広く展開しております。また、各種教育機関の芸術鑑賞会をはじめ、自治体や公立文化施設の自主事業、各種フェスティバル・博覧会・イベントの企画運営、オリジナル企画(市民参加型演劇・音楽・伝統芸能など)の企画・制作・コーディネート業務を行い、様々なシーンに合わせた優れた舞台芸術作品を皆様にお届け致しております。



大型人形劇
「三國志」



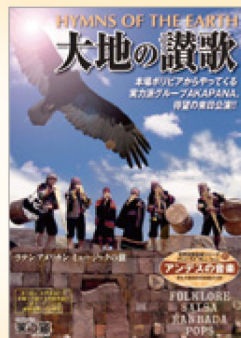
ヒダノ修一
「太鼓マスターズ」



和泉元彌
「狂言らいぶ」



アフリカの音楽
「魂の鼓動」



アンデスの音楽
「大地の讃歌」

お問合せ
お申込み▶(株)笑う猫
文化事業局

TEL 0422-56-2329

FAX 0422-56-2379

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-5 <http://www.warauneko.com> E-mail: mail@warauneko.com